

SDGs給食週間



令和6年1月22日（月）
山都町内小・中学校
山都町学校給食会



令和6年1月22日（月）～26日（金）

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん ☆全国学校給食週間です☆

給食の始まりは、日本中の食べ物（にほんじゅう た もの ぶそく）が不足している時（とき）、学校に弁当（がっこう べんとう）を持ってこられない子どもに、お昼ごはんを出したことが始まりです。戦後、食べ物（せんご た もの とぼ）が乏しい時に、世界の国々から脱脂粉乳（とき せかい くにくに たっしふんにゅう）と小麦粉（こむぎこ）がプレゼントされ、それを記念して、1月24日から1週間（しゅうかん）を全国学校給食週間（ぜんこくがっこうきゅうしょく しゅうかん）としています。

山都町では、1月22日（月）から26日（金）までの1週間（しゅうかん）をSDGs給食週間として、山都町で収穫された有機野菜（えすでいじー す きゅうしょくしゅうかん やまとちょう しゅうかく ゆうきやさい）やジビエ（つか）を使って郷土料理等（きょうどりょうりなど）を提供（ていきょう）します。

今ではあふれるほどの食べ物（いま た もの）がありますが、私たちが食べ物（わたし た もの）を口に（くち）するまでには、多く（おお）の人の手（ひと）がかかっています。

学校給食週間（がっこうきゅうしょくしゅうかん）をとおして自分の食生活（じぶん しょくせいかつ）を考え、食べ物（た もの）の大切さ（たいせつ）を（かんが）考えてみましょう。

今月は、山都町の農産物（こんげつ やまとちょう のうさんぶつ）やジビエ（やまとちょうがい ゆうきやさい）、山都町外の有機野菜（み あじ）を使った給食（つか きゅうしょく）を行います。毎日の給食（まいにち きゅうしょく）をよく見て、味わって食べてほしいと思います。



1月22日（月）

- 麦ご飯（むぎ ごはん）
- 鹿肉の揚げからめ（しかにく あ）
- のっぺい汁（のっぺい じゅう）
- キャベツのごますあえ（きゃべつ ごますあえ）
- 牛乳（ぎゅうにゅう）



山都町の鹿肉を使います。

1月23日（火）

- お茶入りませご飯（おちゃいりませ ごはん）
- おしよせ（かすよせ）
- 野菜のごまネーズあえ（やさい ごまネーズあえ）
- しらぬい
- 牛乳（ぎゅうにゅう）



山都町の郷土料理です。

1月24日(水)

- ・セルフおにぎり (麦ご飯・のり)
- ・いわし丸干し
- ・すいとん汁
- ・芋しらあえ
- ・牛乳



給食記念日です。
昔の給食をイメー
ジした給食です。

1月25日(木)

- ・麦ご飯
- ・魚のホイル焼き
- ・しし汁
- ・かぼちゃの煮物
- ・牛乳



山都町の猪肉を使います。

1月26日(金)

- ・鹿肉と根菜のカレー
- ・大豆のサラダ
- ・ヨーグルト
- ・牛乳



鹿肉と、じゃがい
も、大根、ごぼうを
使ったカレーです。



お米は無償提供
の無農薬米です。

やまとちょう やさい くまもとけん やさい 山都町の野菜・熊本県の野菜

えすでいじーすきゅうしよくしゅうかんちゅう しょう やさい おち やまとちょう ゆうきやさい
SDGs 給食週間に使用する野菜は、主に山都町でとれた有機野菜や
くまもとけんない ゆうきやさい しょう やさい しょうかい
熊本県内でとれた有機野菜です。使用する野菜を紹介します。



しょうが



さといも



ほうれんそう



にんじん



こまつな

やまとちょうさん
山都町産

じゃがいも



しろ
ねぎ



かぼちゃ



スナップえんどう



ごぼう

セロリ



しらぬひ



だいこん

くまもとけんさん
熊本県産

ふゆ あいだ やまとちょう さんかんぶ
冬の間、山都町は山間部な
で、寒くて野菜の栽培が少なくなります。そこで、平地
さいばい やさい つか
で栽培されている野菜を使います。